福岡市 Well-being＆SDGs 登録制度：マスター

事業者名	西鉄ウェルネス株式会社
代表者名	松寺　昌文
所在地	810-0074 福岡市中央区大手門 2 丁目 1 番 10 号　西鉄大手門ビル 2 階
電話番号	092-235-9850
ホームページ	https://nishitetsu-wellness.com/

Well-being 向上に向けた取組み	「働きやすい・働きがいのある職場づくり」をサステナブル経営における重要課題のひとつと特定し、以下の内容に取り組んでいます。 社員の多様性を尊重し、働く喜びや生きがいが実感できる「人を活かす経営」を行うこと 一人ひとりが意欲を高め、能力を発揮して新たな価値や革新を生み出せるよう、人材の育成・活躍推進に取り組むこと		
アンケート実施	○	**アンケートの社内共有**	○

ＳＤＧｓ達成に向けた取組みチェックシート（グループ会社：西鉄ウェルネス株式会社）

カテゴリ	チェック項目	3側面該当			具体的な取組	関連する主なＳＤＧｓ																
		環境	社会	経済		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	**【ダイバーシティ経営の促進】** ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者、性的マイノリティ等）が、十分に活躍できる環境が整備されている。		○	○	・「マスター社員制度」を整備し、定年退職者（高齢者）を積極的に採用している。 ・一定数の障がい者を雇用し、個々の適正や能力に配慮した職場へ就け、要望なども言いやすくなるようにコミュニケーションを図っている。 ・LGBTや障がい者に関する研修を、人権研修と併せて行い、偏見のない職場づくりを推進している。					○			○		○							
	【多様な働き方の促進】 ・テレワーク制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入し柔軟な勤務形態をとっている。 ・ワークライフバランスを推進している。		○	○	・「育児休業規程」「介護休業規程」などを制定し、介護、子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。					**○**			○		○							
	【人権の尊重】 ・ハラスメントの防止など人権が尊重された職場づくりのため、ルールが定められ、教育・相談体制が整備されている。		○	○	・「社内コンプライアンス通報相談窓口」を設置している。 ・「西鉄グループホットライン」を各職場に周知し、問い合わせ先を掲示し周知している。 ・西日本鉄道㈱指導のもと、人権研修を毎年実施している。					○			○		○						○	
	【従業員の心と体の健康への配慮】 ・長時間労働の是正に取り組んでいる。 ・従業員のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように対策に取り組んでいる。 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる。		○	○	・職場巡視を毎月行い、従業員の様子伺いや意見交換をしている。 ・勤怠打刻システムを導入し、長時間労働やみなし労働を顕在化することで、その抑制を推進している。			○		**○**			○								
	【人材育成】 ・従業員に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している。 ・職場体験やインターンシップの受入れ等、職業の学びの場を提供している。		○	○	・社外研修を積極的に受講させている。 ・ゴルフ部門において、他店舗研修やラウンド等の実地体験を奨励することで、職務に特化した成長を促している。				○	**○**			○	○								
環境	**【廃棄物・有害化学物質の管理、３Ｒの推進】** ・廃棄物・有害化学物質の管理を適切に行い、また削減に努めている。 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている。	○	○	○	・実施可能な部署については、紙類・資源ゴミなどの分別をしている。 ・紙資源削減のため、書類のデータ化などを推進している。			○			○					○	○		○			
	【温室効果ガスの排出削減】 ・省エネルギーや再生可能エネルギーの利活用など、温室効果ガスの排出削減に取り組んでいる。	○		**○**	・LED照明の導入を推進している。 ・必要無い自家用車での通勤は禁止し、公共交通機関を利用させている。							○					○	○				
環境	**【生物多様性、天然資源への配慮】** ・自社活動が生物多様性や生態系にどのような影響を与えるか確認して、持続可能な活動となるよう取り組んでいる。 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている。	○		**○**	・データ化、裏紙利用の徹底、封筒の再利用、会議資料等ペーパーレス化を推進し、コピー用紙の削減に努めている。						○						○	○	○	○		
	【水資源の有効活用】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、水の有効利用や節水に努めている。	○			・従業員等への節水の呼びかけや節水型機器を設置するなどして、節水に努めている。						○											
製品・サービス	**【製品・サービスの安全性】** ・自社の製品・サービスの安全性や品質を確保するための仕組みを構築している。		○	○	・お客様が利用する機器は、毎日点検を実施。 ・FC事業は、そのFC元が定める安全指標を遵守し、さらに各職場において独自にチェック項目を作成し、安全管理に努めている。			○									○					
	【社会課題解決】 ・社会課題の解決を意識した事業運営に取り組んでいる。 ・地域、大学、NPO、行政など多様な主体とのパートナーシップにより、社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	○	○	○	・経営計画等を策定する際にESGを意識するなど、社会課題を意識した事業活動に努めている。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
公正な事業慣行・組織体制	**【個人情報保護】** ・個人情報を適切に管理している。		○		・個人情報ハンドブックによる入社時の研修を実施している。 ・紙媒体の施錠保管を徹底している。（会員名簿、入会申込書、売買取引記録など） ・電子媒体の外付け禁止を徹底している。（USB記録媒体、外付けHD）																○	
	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みが整備されている。		○		・「コンプライアンス方針」を制定し、研修を実施するなど法令遵守の重要性を従業員等に発信している。 ・「コンプライアンス委員会」を毎月開催し、社内事例を発表して対策などを共有している。																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標の社内への共有が行われている。			○	・当社の目指す方向性がより明確になるよう、会社スローガンを策定し、各事業所に掲示している。 ・従業員会を定期開催し、会社の目標や現状について共有している。 ・社名から目指す方向性がわかるように社名変更を行った（2022.4）								○	○								○
	【事業継続、事業承継】 ・事故や災害などの発生のおける事業継続計画を立案している。 ・事業承継に関する検討・対策を行っている。	○	○	○	・緊急連絡網を作成し、緊急時の連絡体制を整備している。 ・緊急事態対応マニュアルを作成し、各現場に配布している。									○		○		○			○	